

地域情報

お知らせやメッセージ(非営利)を無料で掲載します。ご希望の方は、内容・連絡先を明記し、前月25日までに1面右上の宛先へお寄せください。紙面の感想もお待ちしています。

さわやかちば県民プラザ ☎7140-8600 月曜休所

●**プログラミング学習会** 5/28(日)小学生10:00～12:00、小学高学年～シニア13:00～15:00、スクラッチ3.0やSTEMロボットのプログラミング、各6人、無料(室料別途・300円)、当日先着順

●**第1回とうかつ地域文化祭** ①6/3(土)～4(日)、②6/10(土)～11(日)9:00～17:00、絵画・盆栽・写真などの作品展示、演奏・ダンス・ハワイアン・伝統芸能などの舞台発表、茶会、囲碁大会、生花や琴などのワークショップあり

●**ちばアカデミア講座「園芸活動を用いた高次脳機能障害者の社会復帰支援」** 7/1(土)14:00～16:00、講師＝千葉大野田勝二助教、60人、無料、[甲]Web・電話・来所にて、先着順

県立柏の葉公園 事務所 ☎7134-2015

●**緑の講習会** [甲]事務所・先着順
★**ハンギングバスケット～夏秋版** 6/14(水)13:30～15:30、24人、4000円

★**クレマチスを楽しむ！～上級編** 6/21(水)13:30～15:30、24人、1000円

当店HPではカラー版をご覧いただけます

●**ストレッチング講習会**

6/9(金)・7/14(金)10:00～11:30、40人、210円、[甲]受付中(7月分は6/9～受付)、先着順、体育館 ☎7134-3500

●**茶室「講話会」** 6/21(水)13:30～15:30、10人、1100円、[甲]5/19～受付、先着順、☎7134-2017

●**柏の葉ウオーキングクラブ** 閩川口 ☎090-8499-5454、当日体育館前9:00受付、

①**ポール&ノルディック・ウォーク教室** 5/23(火)、500円、ポール貸出別途100円

②**ウオーキング教室** 6/6(火)、7km、200円
③**柏の葉健康コース** 6/14(水)、オランダ観音・諏訪神社コース10km、200円

まちの健康研究所 あ・した ☎7197-7713 ちばぽーと柏の葉北館3階、無料(要登録)、申込不要(入場制限あり)

★**運動ミニ講座(会員限定)** 5/19(金)・24(水)14:00～15:00、★**食ミニ講座「トマト」** 5/23(火)・31(水)14:00～14:30、各10人、

★**自分に合う眉の描き方&ヘッドマッサージ(要予約)** 5/26(金)10:30～13:30、29(月)14:00～17:00

子ども食堂

●**生涯大学校(北部公民館隣)** 5/20(土)12:00～食事提供、子ども無料、大人200円、申込不要(先着65食)、10:30～遊びや勉強の場あり、閩☎7152-1181

●**みんなの江戸川台キッチン** 5/28(日)江戸川台東自治会館、11:30～お弁当会食(なくなり次第終了)、子ども無料、大人100円～、閩加藤☎090-5493-8671

北部公民館 ☎7153-0567

●**なかよしひろば「手形・足型取り」** 5/17(水)10:00～11:30、親子10組、無料、[甲]受付中、先着順

●**エンジョイ・マットス**

5/17(水)13:00～14:30、20人、無料、[甲]受付中、先着順

江戸川台児童センター ☎7154-3015

●**にこにこサロン** ①5/26(金)新聞あそび&誕生会、②6/3(土)父の日のプレゼントづくり、いずれも10:30～11:30、親子各20組、[甲]①受付中、②5/20(土)～受付、先着順

●**パパといっしょ** 5/27(土)10:30～11:15、親子10組、無料、[甲]受付中、先着順

森の図書館 ☎7152-3200 月曜休館

●**ギャラリー展示ケース「利根運河を描く」** 開催中～6/6(火)9:00～17:00(6日は短縮)、青木和美さんの絵画作品を展示

●**よみきかせ えいご絵本ライブ! うたおう! あそぼう!** 6/25(日)11:00～11:30、幼児・児童15組、無料、[甲]5/23(火)10:00～電話、先着順

利根運河交流館 ☎7153-8555(月火休)

●**バードカービングと木象嵌展** 開催中～5/28(日)9:00～17:00、内山春雄氏の作品展、14(日)トークイベント要申込

●**うんががいい朝市&キッズフェスタ** 5/28(土)9:00～12:00、運河水辺公園、野菜・グルメ・手作り品・流山高校の花苗など約25店舗が出店。消防体験やワークショップ、ゲームコーナーなど子どもが楽しめるブースが登場、雨天中止



小栗啓豊さん(こうのすけ) 絵画で喜びの時間



「旅行に行く時は必ずスケッチブックを携えます」と語る小栗啓豊さん。仕事の区切りがついた60代半ばから東葛・北葛スケッチクラブに所属し、本格的に絵画を始めました。小栗さんが透明水彩画で描く流山市や東葛飾地域の自然は、透明感が溢れ、清々しさを感じます。「陽の光や風、季節の変化など、感動した瞬間を意識して描いています。絵画

を通して、仲間と共に過ごせるのも嬉しい」と小栗さん。
5月22日から、小栗さんは2回目の個展を開催。同場所で開催する表情画の会の作品展も開催されます。
◆**光を描く、風を描く。小栗啓豊**
水彩スケッチ作品展 5月22日(月)～28日(日)9時から17時(初日12時)、最終日15時まで)、生涯学習センター、無料
閩小栗 ☎090-7153-3571

心臓血管外科医として大学病院で勤務していた宇野澤聡院長(写真・下)が、3年前、運河駅近くにあるさわかクリニックを開業。4月26日、宇野澤院長による「下肢静脈瘤セミナー」が開催され、約10人が参加しました。「下肢静脈瘤は、足の血管がコブのようにポコポコと膨れ上がり、クモの巣状になったりするのが特徴」と院長。血液の逆流を防



足の血管は健康ですか



ぐ静脈弁の機能が壊れてしまう足の血管の病気で、妊娠や出産を経験した女性や長時間立ち仕事をしている人などに多く、遺伝でも発症します。

院長から、日帰り治療が可能なこと、健康保険適用など、患者側の気になることを中心としたわかりやすい説明に、参加者は熱心に耳を傾けていました。「命に関わらないと放置してしまい、皮膚に



穴が空く潰瘍になってしまふこともあります。足のむくみや就寝時のこむら返り(つり)で心配な方は気軽にご相談下さい」と院長。
診 9時～12時半、14時半～18時(土曜は12時半まで)、(休水・日曜、祝日、[P]16台、閩当クリニック ☎7153-8001
◆**さくらの杜オープン**
4月1日、当クリニックが提携医療機関となっている介護施設さくらの杜(全室個室・24時間看護師常駐)がオープン。随時見学可能。

まちの事件簿 (4/1～30)

- 協力:流山警察署、北消防署
●**江戸川台交番・運河交番 流山警察署** ☎7159-0110
★**詐欺(4)** 江戸川台東(2)、平方(1)、東深井(1) ★**住居侵入未遂(1)** 東深井
★**非侵入窃盗(1)** 東深井 ★**自動車盗(1)** 小屋 ★**自転車盗(4)** 江戸川台東(2)、美原(1)、東深井(1) ★**万引き(1)** 江戸川台東 ★**置き引き(1)** 東深井 ★**器物損壊(1)** 江戸川台東 ★**占有離脱物横領(1)** 江戸川台東 ★**職場ねらい(2)** 西深井(2)
●**北消防署** ☎7152-0119
★**火災(0)** ★**救急(276)** 急病(188)、交通(13)、一般(51)、その他(13) ★**救助(1)** 建物等による事故

ひとやすみ旬会

4月例会の作品

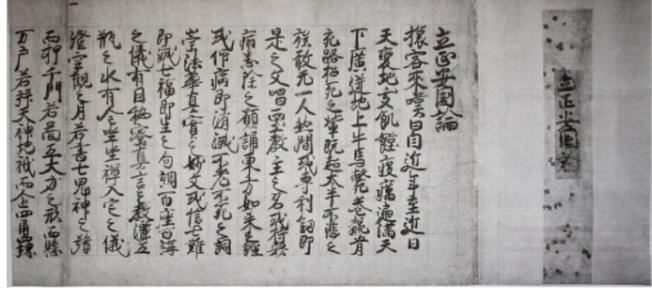
過ぎし臙先のおぼろとまた歩む 欣也
退院の許可待つ妻の春シヨール 半次郎
空井戸に謎めくいわれ花の冷え 方子
断捨離に後悔のあり更衣 孝
春日傘ゆるゆる上る城址かな 理和
夏陽受け船にも溶け込む宮古ブル 正樹

流山俳句協会的小泉欣也副会長をゲスト連者に迎えました

わがまち・ふるさと再発見!

流山のむかしを訪ねて
⑰ 鎌倉時代の流山1
矢木郷と矢木式部太夫胤家
案内役 田村哲三

平安時代末期になると平清盛が京都に武家政権を樹立。武家政権の始まりです。
文治元年(1185)、清盛が病死すると、東国で支配を強めていた源頼朝が平家を滅し、鎌倉幕府を樹立しました。鎌倉幕府は約150年続きました。
幕府を支えたのは下総の千葉常胤(ちばつねたね)をはじめ、関東の有力御家人たちでした。
千葉常胤は平氏の出で、現在の千葉市を拠点に下総一帯に一族を配置して支配地を広げました。



流山市周辺では、当時、矢木郷と呼ばれた思井や芝崎、古間木一帯を矢木氏が支配しました。矢木氏は常胤の次男の相馬氏から分かれた一族です。また、名都借あたりから松戸市周辺にかけては風早郷と呼ばれ、千葉一族の東氏から出た風早氏が支配しました。
矢木氏について触れてみますと、2代目の矢木式部太夫胤家(やしきぶたゆうたねいそ)は地頭として矢木郷を支配しながら、鎌倉幕府においても重要な役についていました。
「吾妻鑑」によれば宝治2年(1248)の正月行事に「五位の供奉人」として將軍の供をしたとあります。また「香取神宮文書」には神宮の西廻廊一宇の造営分として、70石を矢木郷の胤家が納めたことあることから、矢木郷の地頭としても支配力を強めていたと考えられます。さらに、胤家は日蓮宗の開祖日蓮から、日蓮の直筆著『立正安国論』を日蓮から直接授かったとされています。その後『立正安国論』は幾人かを経て、法華経寺(市川市)へ納められ、同書は現在国宝となっています。以上のような事柄から、地頭職以上の実力者であったようです。
では胤家の館はどこにあったのか、ということ、思井の堀ノ内遺跡ではないかと推定されています。同遺跡からは居館跡と思われる遺構や、近くの方形周溝区画墓から中国製の磁器や和鏡などが出土。これらは13世紀前半のもと考えられることから胤家の時代と重なります。
矢木家のその後は全く不明ですが、戦国時代の戦乱が影響したのかも知れません。室町時代の本土寺過去帳にある「ヤギノ城」が同遺跡と同じとすれば、ここで戦いがあったことがわかります。資料「立正安国論 国指定文化財・法華経寺蔵」